

## 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	豊栄児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区東栄町2丁目14番26号		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積2094.87㎡ 建築面積612.26㎡ 延床面積519.15㎡物構造 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） ・ ボランティア室（28.60㎡） ・ 集会室（38.22㎡） ・ 図書と映像の部屋（30.16㎡） ・ 体育遊戯室（191.40㎡） ・ 創作の部屋（38.58㎡） ・ 事務室（31.83㎡） ほか		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。 (3) 中学生・高校生については、ボランティア活動など、目的をもった活動の育成・支援を行い、地域社会と協力連携しながら、社会的活動の拠点としての機能を有する施設とする。 (4) 大型児童センターとして、北区全体の児童が参加できる事業を盛り込んだ運営を行う。

令和3年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。イベントや行事等について北区全体からの参加があるか。	・年間利用者数 12956人 (うち児童数10109人)	B	
	広報	ホームページやセンターだより等で行事等の情報提供がされたか	ホームページのブログを頻繁に更新し、北区小学校全児童へ毎月おたよりを配布。乳幼児向けの行事は区報にも掲載さ	B	
	満足度	利用者（保護者）アンケートで「満足」が多数であるか	苦情はなく満足が多数。	A	アンケート結果では満足度が高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情には迅速に対応した。対応マニュアルは整備されている。	B	
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	節約を心がけながら、来館者が熱中症などにならないように、館内を冷やす工夫をした。	B	
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書に定める事項を遵守した。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	コロナの影響や臨時休館時以外は計画通り実施した。	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	12回実施した。利用者との避難訓練を年2回実施した。	B	
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	職員全員が、積極的に研修に参加した。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄 (アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、感染症対策を充分にし、感染症拡大の様子に応じて事業を行った。

所管課による総合評価 (所見)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために事業内容等が制限される中、利用者からの満足度が高い運営を行っており、今後、新型コロナウイルス感染症による制限がなくなった後の利用者数の増加が期待される。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	早通児童センター		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区早通37番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積約500㎡、延床面積336.88㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集会室（44.50㎡）</li><li>・ 図書室（38.70㎡）</li><li>・ 体育遊戯室（145.76㎡）</li><li>・ 事務室（18.45㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
(1) 地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 (2) 児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和3年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数8,509人(1,000人増)親子遊び、各種行事への参加者増加。	A	前年度比で利用者が増加している。
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	積極的に地域連携事業を開催した。37回	B	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	利用者のほぼ100%が「満足」と回答している。	A	アンケート結果で満足度が高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情はないが、対応マニュアルによる速やかな対応に努めている。	B	
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	節減意識を常に持ち、光熱費の節減に努めている。	B	
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守を徹底した。	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	コロナ禍で実施できない行事もあった。	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	毎月施設点検、対応確認を行い、各種災害の避難訓練を実施。	B	
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	OJTに努めるとともにオンライン研修に積極参加。	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	就業規則等を遵守し、働きやすい環境の推進を図った。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

コロナ禍の中、2度の休館があったが、利用者数は前年度を1000人以上、上回った。親子の参加が増加するとともに、小学生の利用学年が広がってきた。今年度は、「プログラム開発」、「地域や関係機関との連携」、「多様な広報活動」、「環境整備と職員の資質向上」に努めてきた。これにより、子どもたちの活動の幅も広がり、多様な体験を積むことができ、よりよい成長を促すことができた。

今後も、引き続き、安全で楽しく利用しやすい施設運営の推進を図るとともに、様々な活動の充実を目指す職員研修や一層の地域連携の推進に努めていきたい。

所管課による総合評価(所見)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために事業内容等が制限される中でもよらず利用者数が前年度比で増加していることに加え、利用者からの満足度も高い。地域連携事業も多数開催しており、地域に根差した運営が行われていることが伺える。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	葛塚東児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区太田甲5762番地1		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積1367.53㎡ 延床面積353.89㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 集会室（60.35㎡）</li><li>・ 図書室（43.02㎡）</li><li>・ 遊戯室（118.15㎡）</li><li>・ 事務室（19.73㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
（１）地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 （２）児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和3年度

視点	評価項目	評価指標	実績	評価※	評価コメント※
市民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	年間利用者数 6,994人 (うち児童数 5,272人)	B	
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	ふれあいスペースへの出前講座4回、その他連携事業8回実施	B	
	満足度	利用者(保護者)アンケートで「満足」が多数であるか	ほとんどが「とても楽しい」「楽しい」と回答	A	アンケート結果で満足度が高い
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	苦情は無し	B	
財務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	すべての項目で減	A	経費節減を達成している。
業務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書のとおり遵守した	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	コロナ禍でも実施可能な計画を立て、その通り実施した。臨時休館中の行事はできるだけ振替え等で対応した。	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	火災、地震、水害等様々な事態を想定し、年12回実施。	B	
人材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	感染リスクのない範囲内で参加	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した。	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄 (アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

感染症対策に留意しマスク着用や手洗いを口うるさく言ってきたが、こどもたちも協力してくれている。休館期間があったため来館総数は減っているが、休館明け初日から多くの来館があり地域になくはない施設だと感じた。行事開催については、コロナ禍の2年間自粛傾向で内容や規模を縮小して実施してきたが、さすがにこどもたちから内容の拡大や実施数の増大の要望が強くなってきており、要望を満たせるよう計画するつもりだ。また、控えていた地域住民との交流も次年度からは実施方法を工夫し増やしていきたい。施設の修繕が必要な部分も多く暗い印象になりがちの為、利用者が快適に過ごせるよう整備、清掃を心掛けている。

所管課による総合評価(所見)

利用者からの満足度が高く、今後、新型コロナウイルス感染症による制限がなくなった後の利用者数増加が期待される。また、光熱水費等の削減を行うことにより管理経費の削減も達成している点においても評価できる。

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	三ツ森児童館		
管理者名	特定非営利活動法人 新潟県ワーキングウーマン・サポートセンター	指定期間	平成29年4月1日 ~ 令和4年3月31日
担当課	北区健康福祉課		
所在地	新潟市北区高森429番地		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積454.28㎡ 延床面積235.67㎡ 鉄骨造平屋立て 主な施設内容（構成施設の内容） <ul style="list-style-type: none"><li>・ 児童クラブ室（38.88㎡）</li><li>・ 図書室（20.25㎡）</li><li>・ 遊戯室（95.58㎡）</li><li>・ 事務室（20.25㎡） ほか</li></ul>		

施設設置目的
児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにすることを目的として設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
（1）地域児童の健全育成と子育て支援の拠点として、地域社会と協力連携しながら、児童をはじめ地域住民に親しまれる児童館とする。 （2）児童がいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、児童に健全な遊びや情報の提供を行う。

令和3年度

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	利用者数	地域の児童が恒常的に来館しているか。	6683名	B	
	地域との連携	地域コミュニティや小中学校との事業共同開催	19事業 58回開催	B	
	満足度	利用者（保護者）アンケートで「満足」が多数であるか	100%満足している	A	アンケート結果で満足度が高い。
	要望、苦情への対応	要望、苦情への対応が速やかにされたか	子どもや保護者の要望には応えている	B	
財 務	管理経費の節減	管理経費の節減の取り組み、工夫が十分であるか	必要な経費のみに抑えて節減に取り組んだ	B	
業 務	仕様書等に定める事項の遵守	仕様書等に定める事項の遵守	遵守した	B	
	行事の実施	児童等を対象とした行事を計画どおり実施したか	計画したものは感染症の為、実施できなかったものもあるが工夫して開催	B	
	事故・災害発生時の対応	マニュアルの策定、訓練等の実施状況	避難訓練（毎月） 防犯訓練（年1回）	B	
人 材	職員研修の実施	内部研修の実施、外部研修への参加が十分であるか	「きらりん講座」を開催・内部研修実施	B	
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守している	B	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄（アピールしたい事項・未達成項目への改善策等）

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために、感染症対策を充分にし、感染症拡大の様子に応じて事業を行った。小学生の児童数が減少するなか、子育て支援事業に力を注いできた。児童館の午前の時間を有効に活用して児童館主催の「きらりん講座」や北区役所健康福祉課主催の「NP講座」を開催して、子育ての学びを支援した。講座をきっかけに三ツ森児童館を知ってもらい、仲間作りをして遊びの会に参加してくれた。また、コロナ禍でも親子で楽しめるように、オンラインでの遊びの会「みつもりきらりん」を試行錯誤しながら開催し、視聴した方から「楽しんでいます」とコメントを頂き、浸透して来ている。中学生は、児童館の職員に様々な話を聞いてもらい、家庭や学校でもない居場所として来館していた。小学生児童は、普段の遊びを大切に、やりたい遊びが出来るようにした。身体を動かして、友達と関わりながら出来る集団遊びも多く取り入れてきた。戸外での自然遊びや食に関わる遊びがコロナ禍で実践できず、残念だった。

所管課による総合評価（所見）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために事業内容等が制限される中、オンラインでの遊びの会を実施するなどコロナ禍でも児童館ができる事を考えて実施しており、そういった運営が利用者の満足度の高さに繋がっていると思われる。今後、新型コロナウイルス感染症による制限がなくなった後の利用者数の増加が期待される。